

## 令和2年度 第1回 磐田市歴史文書館運営審議会

- 1 日 時 令和2年7月21日(火) 13:30~15:00
- 2 場 所 磐田市竜洋支所 2階 会議室
- 3 出席者 市歴史文書館運営審議会委員 6名  
小杉会長 高橋副会長 玉田委員 高尾委員 和崎委員  
飯田委員
- 4 事務局 教育委員会教育部職員 8名  
村松教育長 市川教育部長 伊東課長 木村館長 石津主任  
村松主事 佐藤会計年度任用 笹竹会計年度任用
- 5 次 第 開 会  
任命状交付  
教育長あいさつ  
会長あいさつ  
報告事項  
協議事項  
閉 会

### 6 審議会の主な内容(質疑等)

#### 報告事項

- (1) 非現用公文書等の受入選別状況について  
(2) 歴史文書館収蔵件数について

事務局より説明

#### 質 疑

(委 員) 地域史資料の増加数と、受入数に差があるが、この差はどこか他のところへ分けられたのか。

(事務局) 行政資料です。

(委 員) 前回の資料の記載内容が、再び載せてあるがなぜか。

(事務局) 新委員に再度確認してもらうため。

(委 員) 電子ファイルの選別の関係で選別数が減ったとあるが、その対策をどう考えているのか。

(事務局) 当館、総務課及び情報政策課と協議をして、効率のいい電子ファイルの見方として、画面を先にプレビューで見て、まとめて見れるような操作方法や大型画面への変更等、委託業者に問合せ中である。

(委 員) 自治会の文書を受け入れる際、選別してくるのか。

(事務局) 現地で大方選別し、文書館でさらに選別する。返却する文書はお返しする。

- (委員) 市民文化会館の文書は、どの程度まで移管されたか。  
(事務局) 現用文書が多く、原課で殆ど保存している。

(3) 企画展について

事務局より説明

質 疑

- (委員) 平常展の(ア)と(イ)は、同じ内容か。  
(事務局) 過去にやったものを分割して展示しているので、全く別の内容である。

(4) レファレンス利用状況について

事務局より説明

質 疑

- (会長) 磐田歴史検定のレファレンスは、大人が多いか子どもが多いか。  
(事務局) ほぼ大人である。

(5) 地域史資料の受入整理状況について

事務局より説明

質 疑

- (委員) 自治会からの寄贈の理由は。  
(事務局) 自治会館を新しく建て直したり、置き場所に困ったりということである。  
(委員) 自治会の文書の種類は。  
(事務局) 小割帳とか小前帳面といった記録、地区の祭典費の記録、申し合わせ事項とかが書かれた物が多い。

(6) 各種事業について

事務局より説明

質 疑

なし

**協議事項**

(1) 令和2年度第24回企画展の内容について(案)

事務局より説明

質 疑

- (委員) カラーで綺麗なパンフレットを入場者に配るのか。  
(事務局) カラーではないが、その当時の様子がだまかに分かるものを

印刷し配る。

(委 員) 今回の企画展は間口が広いので、どのような組立を考えているのか。

(事務局) 煙草関係資料が多いので、これをメインと考えている。

(委 員) 歴史文書館の展示室で今回企画展をやるのは、狭いのではないか。

(事務局) 検討する。

(会 長) 学問的な説明をするために、講演会を1回やった方がいいのでは。

(事務局) 検討する。

以上、運営審議会終了。